

法人 おおたわら

——発行所——
(社)大田原法人会
——発行者——
会長 加藤 利勝
広報委員長 渡辺 脩司
——発行印刷所——
有限会社 光陽社

“めざします企業の繁栄と社会への貢献”



《那須のミネザクラ》

～6月6日 日の出平方面より茶臼岳を望む～
ミネザクラはバラ科の落葉小高木又は低木で、山地帯から高山帯の下部まで生えるのでタカネザクラともいう(百科事典より)。

今年は例年より開花が遅いとのことで今が満開でした。牛が首から日の出平までは群生地となっており、花の色もうすいピンクからチョット濃いピンクなど木々により微妙な色の変化があり、自然の配慮におもわず足取りも軽くなりました。



法人会
消費税期限内納付
推進運動



社団法人 大田原法人会

〒324-0041 栃木県大田原市本町1-2799-1 (株)伊藤電設2F
TEL 0287-23-4802 FAX 0287-22-5985

〈ホームページ〉<http://ohtawara.or.jp/> 〈Eメールアドレス〉daiho@maple.ocn.ne.jp

● 第26回通常総会、盛会裡に終わる ●

平成22年5月26日(水)、カシマウエディングプラザ大田原において開催された。議事に入る前に、「e-Tax (国税電子申告・納税システム)」の利用促進に貢献したことにより大田原税務署長より感謝状を授与された。その後、法人会活動に貢献のあった方や、組織・福利厚生推進に尽力された方々に対し、表彰状が贈呈された。議事は、平成21年度事業報告並びに収支決算報告承認について、平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について、欠員による理事選任について提出されたがそれぞれ原案どおり可決承認された。

また、来賓を代表し日高裕章大田原税務署長様をはじめ津久井富雄大田原市長様、那須塩原市商工会渡辺克久会長様、関東信越税理士会松坂幹雄大田原支部長様よりご祝辞を頂戴した。その後、今年の10月15日(金)、全国青年の集い「とちぎ大会」が開催されるにあたり、大会実行委員の方々よりPRと支援協力の呼びかけが行われた。総会終了後の懇親会では、会員の親睦と交流を深める事が出来、盛会のうちに終了した。

* 会長表彰状 (以下 順不同・敬称略)

- ・大橋保・杉山文昭・平山恭二・関根謙治・菊池眞司
- ・松下正

* 会長感謝状

- ・稲田和弘・小川典重・鷹栖揚輔・高根沢武一・山口忠孝
- ・人見誠彦・阿久津千陽・遠藤久雄・君島弘晃・須藤義朗
- ・星友子

* 会員加入勸奨功績感謝状

- ・栃木銀行大田原支店

* 福利厚生推進表彰

- ・川崎和子・郡司佐知子・大塚竜生・掛川清崇



挨拶中の
加藤会長



来賓の皆さま

開会の辞
佐藤副会長



議長・
佐藤黒羽青年部長



署より表彰を受ける加藤会長



菊池眞司様



小川典重様



栃木銀行様



川崎和子様



総会会場

総会記念講演会

「お金をかけずに
地域を元気にする」

講師 金子 哲雄 氏

流通ジャーナリスト・購買促進コンサルタントの“金子哲雄”氏を迎え総会記念講演会が開催された。最近良くテレビにも出ているので興味を持って迎えたが実際はより一層気さくで礼儀正しかった。さらに栃木県にはアルバイトで高校の時から通っているのので育ててもらった土地なのだという。

現場に利益ありを信条に活躍している彼は、ホームレスが電車の網棚等に捨ててある雑誌や週刊誌を100円で売り、利益を上げている状況などを例にとり、それにより雑誌の売れ筋などの情報を得ることが出来る事、ホームレスにこまめに取材して現状を分析していることなども話した。

さらに、家電量販店を例にとり、商品やサービスには2種類あり、お客様を呼ぶことが出来るが儲からない「集客商品」。お客様を呼ぶことは出来ないが儲かる商品「収益商品」。その両方の組み合わせにより収益を出している、どこで儲けているか分からないような商品、こだわらない商品で利益を上げている事など、具体的な事例や数字を沢山あげて比較し、へー、ホー、おお・・・等の感嘆詞を誘っていた。会員席を回りながら、質問を交えて興味を引き付ける非常に楽しい講演会であった。終盤に那須地区の特性を活かしたビジネスをこの地において展開すればいいのではないかと提案があった。①アジア全域を含めたマラソン大会、②自転車大会、③シニアフォトコンテスト。



さらに、中国の富裕層を呼び込む事も地域を元気づけられる要素になると述べた。那須地区は、温泉があり、空気がきれい、御用邸がある、景色がよい、道路が整備されている。皆さんはその素晴らしさを当たり前のように感じているかもしれないが那須地区は全国でも類のないめぐまれた地域である。“ありがたい大自然の宝物”それに「言葉のスパイス」をふりかけ、価値あるものとして流通させる事が大切だ、結果的には収益性に繋がり地域全体の活性化につながるのではないか。栃木県そして那須は本当にいい所、“那須の大自然が育んだ〇〇”のように、“那須”を声高く掲げることににより那須のブランドイメージが高まる。

また、対面で言葉を交わす機会がへっている今の時代に一番価値あるもの、言葉を掛けてあげること、言葉のスパイスを掛けてあげること。従業員同士の声掛け、お客様への言葉のスパイス、地域のコミュニケーションを深めていく言葉の大切さ、地域をことばのスパイスで溢れるような形にする事により地域が元気になります。是非そうして下さいと結び終焉となった。90分があっという間に過ぎていた。



祝辞・日高裕章大田原税務署長



祝辞・津久井富雄大田原市長



祝辞・渡辺克久那須塩原市
商工会長



祝辞・松坂幹雄関東信越
税理士会大田原支部長



懇親総会会場



閉会の辞
時庭副会長

◎ 支部総会・研修会 ◎

各支部において、総会と研修会が開催されました。
研修会は、大田原税務署法人課税第一部の野尻収
上席調査官による「平成22年度税制改正について」
でした。



野尻上席による研修

● 4月 26日 黒磯支部総会 ●



挨拶する時庭支部長



総会時の会場

● 5月 10日 湯津上支部総会 ●

挨拶する森本敬三
大田原支部長

審議中の会員



◀佐藤支部長の挨拶

▼総会中の会場



栃木県公安委員会指定

黒磯中央自動車学校

〒325-0039 栃木県那須塩原市北栄町638-2 TEL 0287-64-1225 FAX 0287-64-1526
<http://www.driverschool.jp/> e-mail support@driverschool.jp

driver's license training supporters

KUROISO CHUOH DRIVING SCHOOL

○大型車 ○中型車 ○普通車 ○普自二 ○大特車 ○けん引車



● 5月10日 黒羽支部総会 ●



◀挨拶する渡邊支部長



総会中の会員

● 5月12日 塩原支部総会 ●



◀君島新支部長の挨拶



熱心に聞き入る会員

● 5月14日 那須支部総会 ●



◀平山支部長よりの挨拶



質疑中の会場

来賓祝辞
高久町長▶

● 5月18日 西那須野支部総会 ●

議長をつとめる
城田支部長▶

審議する会員



有限会社 平山燃料店
平山シャープ電化センター 株式会社

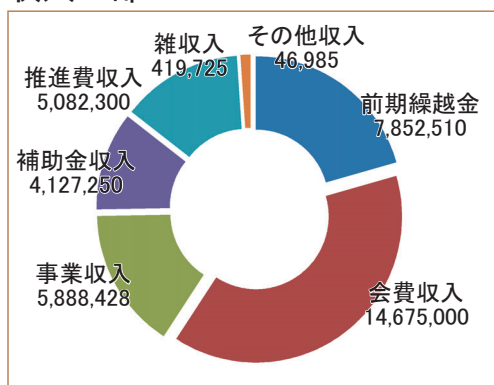
長いおつき合いのできる店

プロパン・設備工事・灯油
厨房機器・シャープ専門店

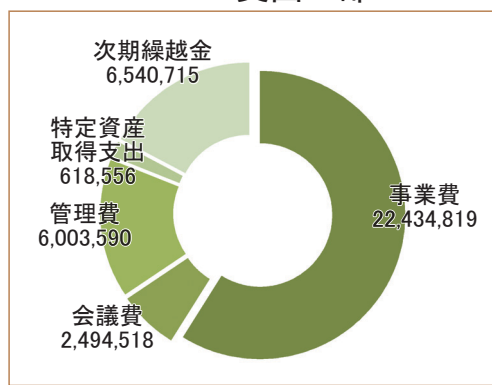
栃木県那須塩原市宮町3-17 〒325-0055
プロパン部 TEL 0287-62-0246
家電部 TEL 0287-62-0518
FAX 0287-62-0272

平成21年度決算額

収入の部

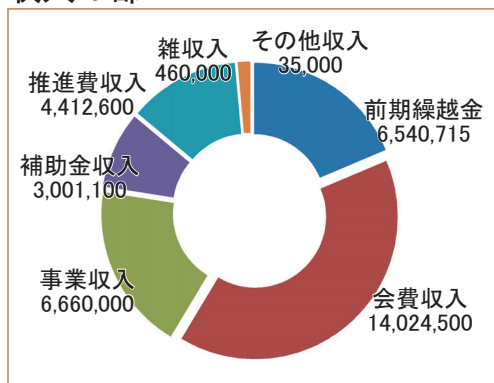


支出の部 (単位: 円)

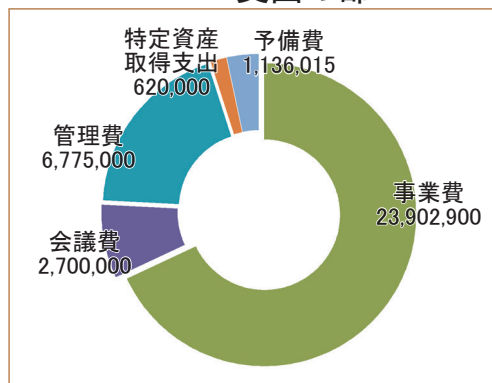


22年度収支予算額

収入の部



支出の部 (単位: 円)



平成22年度事業計画

1. 事業方針

平成22年も法人会を取り巻く環境はより一層厳しくなるものと思われる。この様な状況下においても「税のオピニオンリーダー」として、「税」に関する活動に軸足を置きながら積極的な活動を行う。特に新公益法人制度への対応という大きな課題があり、平成25年11月末までの認定・認可に向け、事業の見直しや課題の検討・改善を重ねていかななくてはならない。そのためにも、活動の基盤である組織の拡充や、税制改正等提言活動、会員の研鑽に向けた研修会の充実及び地域社会への貢献活動等を積極的に推進し、法人会のイメージアップ・知名度向上をはかって行かなくてはならない。

さらに、会員企業の経営安定化と福利厚生の実現を担う法人会の福利厚生事業の推進、e-Taxの利用拡大、ホームページの充実による情報発信等をふまえながら、大田原法人会の更なる発展とともに、各種活動を通じ会員間の親睦を一層深めて行く事とする。

2. 項目別事業計画

1) 組織関係

- (1) 会員増強運動の推進 (役員が先頭に立って実施)
退会防止月間 7 月～9 月・会員増強月間 10 月～12 月 (場合により 1 月～3 月も)
- (2) 各種委員会の機能の強化
- (3) 支部組織の拡充と支部相互の連絡協調
- (4) 青年部会・女性部会の充実

2) 税制及び税務行政関係

- (1) 税制改正等提言活動の実施 (市町村等へ建設的な提言)
- (2) 税制に関する調査研究
- (3) 税務行政に対する要望と意見の具申
- (4) 税務連絡協議会との協調連携
- (5) e-Tax (国税電子申告・納税システム) 普及拡大と啓蒙活動の推進

3) 研修会・講演会関係

- (1) 税務・経営・経理に関する研修会の開催
- (2) 財政経済等に関する講演会の開催

- (3) 関係団体との共催事業 (納税表彰式・研修会等) の実施

- (4) 一般大衆を交えた公開講演会の開催

- (5) インターネットセミナーの利用促進

4) 福利厚生制度の推進

- (1) 大型補償等、各種保険制度の普及・推進を図る
- (2) 会員紹介制度の普及

5) その他

- (1) 会報の編集発行配布 (年 3 回)
- (2) 地域社会貢献活動の充実 (各支部・青年部・女性部)
「租税教室」「安全パトロールステッカー寄贈」「日赤へのウォッシュクロス寄贈」等他
- (3) 各種税務関係資料及び参考図書の配布斡旋
- (4) 広報活動の充実 (ホームページ等)
- (5) 新公益法人制度に向けての取り組み
- (6) 全国青年の集い「とちぎ大会」支援協力 (10 月 15 日開催)

* 詳細はホームページに記載しますのでご覧下さい。 <http://ohtawara.or.jp/>



源泉所得税事務の 集中処理について

関東信越国税局では、源泉所得税事務の一層の効率化を図ることを目的として、平成21年7月から局庁舎内に「関東信越国税局源泉所得税事務集中処理センター」を設置し、埼玉県下全15署における源泉所得税の納付照会に係る事務を集中処理しています。

平成22年7月からは、更なる事務の効率化を図るために全管63署における納付照会事務の集中処理を実施します。

対象となる事務の概要は次のとおりですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

項 目	内 容 等
集 中 処 理 センターの 名 称 等	1 名 称 関東信越国税局 源泉所得税事務集中処理センター室 (略称：源泉事務センター) 2 所在地 埼玉県さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館 関東信越国税局内
事務の内容	1 納付照会ハガキの発送・回答の整理 納付照会ハガキの発送及び返戻先は、源泉所得税事務集中処理センター室になります。 2 納付照会ハガキの未回答者に対する電話照会 源泉所得税事務集中処理センター室から、源泉所得税の納付状況等を電話紹介させていただく場合があります。
開 始 時 期	平成22年7月12日(月)(注)
対象税務署	関東信越国税局管内全63署(注)

(注) 平成22年7月9日(金)までは、埼玉県下全15署を対象として集中処理を実施しています。

～税務職員を装った「振り込め詐欺」にご注意ください～

税務署や国税局では、

- 1 還付金受取のために金融機関等の現金自動預け払い機(ATM)の操作を求めることはありません。
- 2 国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません。

葬祭場・生花・花輪・盛篋

(有) 花のえんどう

栃木県那須郡那須町寺子乙3967-215

TEL 0287-72-0829

セレモニーホール久遠

栃木県那須郡那須町寺子乙3938-55

TEL 0287-72-6694

ご家族、ご親族、ご友人
の故人への想いを形に
します。
大切な人の為に・・・。
「セレモニー久遠」で
悠久のひとつときを。



個人所得課税関係

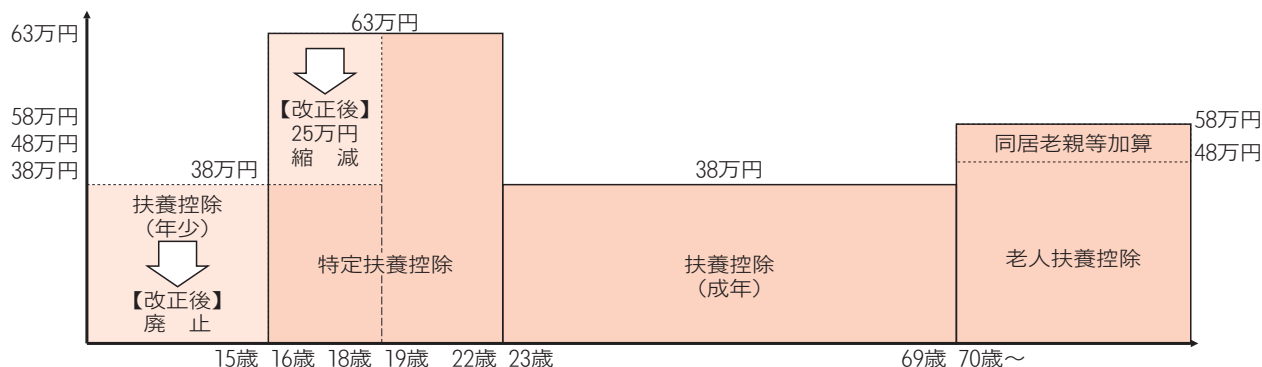
税理士
コーナー

1. 扶養控除の見直し

「所得控除から手当へ」等の観点から、子ども手当の創設とあいまって、年少扶養親族（～15歳）に対する扶養控除（38万円）を廃止します。

高校の実質無償化に伴い、16～18歳までの特定扶養親族に対する扶養控除の上乗せ部分（25万円）を廃止します。

※平成23年分から適用されます。



※ 個人住民税についても同様の措置が講じられています。
(参考) ●扶養控除(年少): 33万円→廃止 ●特定扶養控除(16～18歳): 45万円→33万円

2. 生命保険料控除の改組

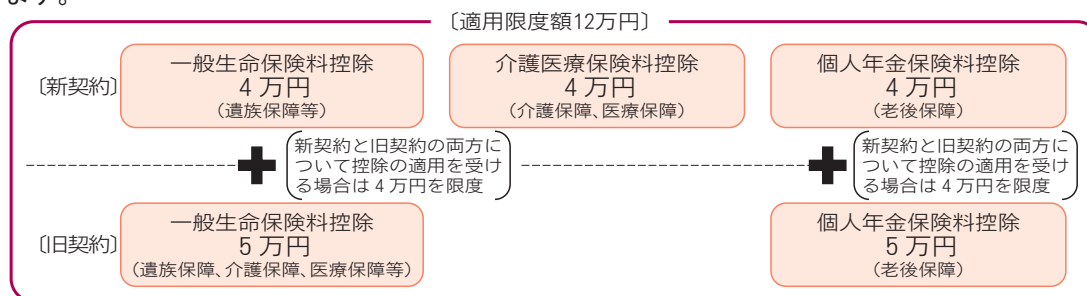
生命保険料控除を改組し、各保険料控除の合計適用限度額を現行の10万円から12万円に引き上げます。

(1) 平成24年1月1日以後に締結した保険契約等（新契約）に係る生命保険料控除

新たに介護医療保険料控除を設け、一般生命保険料控除、介護医療保険料控除、個人年金保険料控除のそれぞれの適用限度額を4万円とします（これにより控除の合計適用限度額が12万円に引き上がります）。

(2) 平成23年12月31日以前に締結した保険契約等（旧契約）に係る生命保険料控除

従前と同様の一般生命保険料控除、個人年金保険料控除（それぞれの適用限度額5万円）を適用します。



自動車電機専門店

ETC ナビゲーション ステレオ バッテリー スピーカー

〔販売・修理・取付〕

(有) 井上電機商会

代表取締役 井上 晴 男

〒329-2752 那須塩原市三島1-20

TEL 0287 (36) 0410 FAX 0287 (36) 0493

青年部コーナー

● 青年部総会 ●



▲稲田和弘
青年部長

・5月の19日(水)大田原市「いわいや」にて開催。

第一部では、日高裕章大田原税務署長の「国税徴収法の概要」と題してお話をいただいた。

第二部が総会であり、平成21年度事業報告・収支決算。平成22年度事業計画・収支予算について審議が諮られたが全て異議なく可決承認された。

今年度は10月15日に全国青年の集い「とちぎ大会」が開催されるので青年部員一丸となって協力していくことを誓った。



▲青年部総会風景

● 安全パトロールステッカー寄贈 ●

・3月31日(水)、稲田青年部長と鷹栖副部長が、那須地区PTA連絡協議会 監事校である大田原小学校へマグネット式ステッカー500枚をお届けした。

犯罪の抑止力になればとの思いで管内小中学校に贈っているもの。今回で3回目になるが今後も継続事業として地域の子供たちの安全にささやかながらも貢献して行きたい。



今年も届けることができました

● 全国青年の集い ● 「とちぎ大会」にご支援を！

・10月14日部会長サミット。そして翌15日は「とちぎ大会」大会式典が開催されます。全国から2千余名の青年部員がわが栃木の地に訪れます。

“とちぎ”の素晴らしさを満喫して頂ける様、開催実行委員は只今奮闘中です！

また、式典の中で会員増強表彰がありますが、歴年、開催県が表彰されております。大田原法人会青年部も県下8単位会の一端を担う立場として青年部員の会員増強を行っております（青年部は50歳未満のご子息又は社員の方が加入出来ます）目標まであと10数人です。さらに『全国青年の集い「とちぎ大会」成功キャンペーン』と題し、大同生命保険・大型保障制度「新規企業70社達成運動」も展開されております。大田原は10社目標です。開催県として立派にその責任を全うするためにも皆様のご支援・ご協力どうぞよろしくお願い致します。

● 新春研修会 ●

・3月2日(火)、大田原市「いわいや」で行われた。

(株)UI支援コンサルティング 伊藤一嘉氏による「財務を活かした賢い経営～さらなる成長を目指して～」と題して開催された。まず、経営の目的をしっかりと持つことから始まり、経営とは・・・、財務とは・・・、決算書とは・・・等々具体例や自分の会社の現状を対比させて、きめ細かに話して頂いた。最後に財務管理の大切さを説き、経営者の夢や志、目標を達成させる為には、その手段である「財務」を良くしていく必要がある。「財務」を賢く活かせば「経営」は良くなると結んだ。



女性部コーナー

● 女性部総会 ●



講師の目高署長▼

▲議事をすすめる
田中女性部長

▲審議中の女性部員

4月20日(火)大田原市「KATSUTAYA」において、女性部員55名と来賓を迎え開催されました。

総会では、平成21年度事業報告・収支決算、平成22年度事業計画・収支予算について審議がなされ、いずれも異議なく承認可決されました。

その後、日高大田原税務署長による研修会「国税徴収法の概要」を勉強致しました。税金の滞納の「差押」は自力執行権がある事や、差押が出来ないもの、また、超過して差押は出来ないこと、国税の徴収には優先権があること。病気や災害で税金の納付が出来ない場合は納税の猶予の制度もあるとのことで、重い内容ながらもユーモアを交えてのお話でしたので、楽しく理解する事が出来ました。

◎ ウオッシュュクロス寄贈 ◎

3月26日に大田原日赤にお届けいたしました。

常に品不足とは聞いておりましたが、今回は本当に在庫が底を付いていた状態でしたので以前にも増して喜んで頂きました。



格納室の前で…
担当者さんと共に！

◎ 盲導犬育成協力一円募金をお届け致しました！ ◎

平成17年から募金活動をしてコツコツと積み上げた12万円を、3月11日(木)宇都宮市の(財)東日本盲導犬協会に伺いお届けして参りました。

5年という年月が経ちましたが1つの形にしてお届けすることが出来、部員一同達成感と共に喜びを感じておりました、が！ 理事長さんから盲導犬は育成に平均して600万円程掛るとお聞きして吃驚致しました。今後もささやかながら引き続き募金活動を実施し少しでもお役にたてるようお約束して帰ってまいりました。皆さまも是非ご協力を！



◎ 租税教室・開催 ◎

後半は3校訪問致しました。

普段教壇に立つこともない私たちにとって大変緊張する時間ですが、児童の真剣な姿を見ると頑張る力が湧いてきます。笑顔での授業です！

22年1月20日「須賀川小学校」

佐藤副部長が講師を務めました。

22年2月2日

「川西小学校」

吉沢部員が
講師でした。

22年2月18日

「金丸小学校」

田中部長が
講師です。



l o v i n g
l i v i n g

歴史と伝統が物語る卓越した技術。

きめ細かい保守点検。信頼のアフターサービス。どんな小さな工事でもお気軽に御相談下さい。

環境に関わる国際規格ISO14001認証取得

株式会社

小池建設

〒329-2756 栃木県那須塩原市西三島3-183-24

TEL.0287-36-0229 FAX.0287-36-4928

✉ koike@loving-living.com

<http://www.loving-living.com>

koike
kensetsu



EC02J0121

★支部だより★

那須支部

第13回那須ヨサコイ祭りin芦野

晴天にも恵まれた4月18日(日)午前11時から、芦野御殿山公園特設会場において「芦野御殿山さくら祭り」並びに「第13回那須ヨサコイ祭りin芦野」が開催されました。今年は、特に桜の開花がみごとで地域の方のみならず観光客が多方面からご来場になりました。

ヨサコイ踊り参加11団体が、魅力溢れる踊りを繰り広げ、会場は参加者と来場者の熱気で大いに盛り上がりました。



西那須野支部

三浦半島でマグロ料理を味わう

2月28日(日)三浦半島方面への会員研修を開催、朝6時出発と少々早起きでした。コース予定は横須賀港「YOKOSUKA軍港めぐり」、三崎で「マグロ料理の昼食」、そして魚センターでのお買物など楽しみいっぱいコース設定でした。ところが三浦半島に着くや否やチリ地震の影響で津波警報発令。軍港めぐりは中止になり、予定変更を余儀なくされました。

災害に慣れた西那須野支部は津波を押しわけ城ヶ島と横須賀で「記念艦みかさ」艦内を見学、マグロ料理を食べた腹でカレー・ハンバーグも食べて来ました。ビデオ研修を朝の内に済ませておいたのは大正解のようでした。



黒磯支部

新春会員研修会

黒磯支部新春会員研修会を1月26日(火)に開催いたしました。講師として、市内の社会保険労務士法人TMCより特定社会保険労務士 岡部正治様にお越し頂きました。研修会は「緊急雇用対策関係の助成金活用」を中心とした内容で39名の参加会員が熱心に耳を傾け受講しておりました。



社会貢献活動

去る2月4日(木)栃木県赤十字血液センター主催の献血活動を、実施いたしました。前回同様、市内スーパーにて、当支部役員による店頭、駐車場での呼び掛けを行い、また企業への事前通知を行い、厳しい寒さの中、35名の申込があり28名の方に献血を頂きました。

当支部は、協力者に玉子1パックを粗品として提供いたしました。今後も引き続き社会貢献活動の一環として、黒磯支部はこれからも積極的に実施して参ります。



“お米の生産から流通まで”
米麦集荷・肥料・農薬販売

株式会社 若林肥料店

取締役社長 若林 六平
栃木県大田原市山の手2丁目9番3号

塩原支部**紅葉の植栽と
ポスター看板設置**

笑顔の素敵な？塩原支部（女性部）の活動をご紹介します。穏やかな昼下がり、大きな笑い声と賑やかな話し声が聞こえてきます。ここは那須の一軒茶屋にあるステーキ専門店の「ミスタービーフ」。集まっているのは笑顔の素敵な？塩原支部女性部の面々です。

塩原女性部では活動の一端として、チャリティゴルフ等の活動収入費などを活用させて頂き、塩原の観光の玄関口とも言える上三依駅（東武野岩線）の駅前の

**湯津上支部****天狗王国春まつり
(マスつかみどり大会)
開催さる**

去る4月18日（日）午前11時より湯津上地区天狗王国まつり実行委員会主催の「マスつかみどり大会」が、大田原市湯津上地区の湯けむりふれあいの丘の「せせらぎ広場」にて、小学生以下の子供さんを対象に開催されました。

これは、例年那珂川北部漁業協同組合湯津上支部のご協力の下に実施をしており、今年は市内外の参加者が123名でした。意外にも遠方の宇都宮市からの参加



者が11名もあり、ちょうど桜が満開で天気も良く大盛況でした。子ども達にとっても良い思い出になったことでしょう。

空き地をお借りして、紅葉の植栽（約11本）や法人会のポスター看板設置を行いました。

昨年の紅葉季などは『大きな銀杏並木と紅葉のコントラストがとても素敵ねぇ〜！』と、野岩線で会津に向かう途中の乗客達がわざわざ写真撮影に電車を降りてきて、その賑わいぶりをみせておりました。

今日はその上三依駅の設置看板をバックに記念撮影を済ませた塩原女性部の美人モデル？の面々が何故か那須の方まで足を伸ばし反省会を兼ねての楽しいお食事会となったのです。話好きは女性の特権。時間の経つのも忘れ、あれやこれや話は尽きる所を知りませんでした。

大田原支部**おおたわら
七福神商業祭を開催**

近年の地域経済の消費不況対策として大田原商工会議所等では、地域消費者の購買意欲を刺激し、地域経済の活性化を図るため、去る5月1日（土）～5月16日（日）に、「おおたわら七福神商業祭」を実施いたしました。

期間中地元商店で500円のお買い物するごとに、抽選補助券を1枚贈呈し、5枚で1回の抽選ができ、JTB旅行券や子育て支援券など豪華賞品があたるもので、抽選会は5月14日～16日の最後の3日間にわたり大田原商工会議所特設会場にて行われました。

抽選には、お買い物したお客様が多数訪れ、抽選のガラポンを真剣に回し、希望する商品が当たった方や当たらなかった方などで会場は活気に溢れました。

今回の商業祭では、地域の経済を少しでも活性化したいという市内の企業・商店約170社が参加し実施されました。



忘れられない美味でもてなす、

特別な日のための一皿

結婚式場
料亭

岩井屋

〒324-0056 栃木県大田原市中央2丁目13番1号
TEL 0287-22-2032

自然素材、自然塗料、天然接着剤で 作る安心、安全な家具

西那須野支部

有限会社 第一木工所
園原 信輝

私の住まいはログハウスです。18年たちますが2～5年に一度木材用防腐剤を塗らないとログが腐食してしまいます。昨年の5月の連休に有機溶剤系の防腐剤を塗りました。防毒マスク、ゴーグル、カップで完全武装しメンテナンスしました。でもこれでいいのだろうか、人体に無害な物だったらいいのになと思ったのです。そこで、住宅は作れないけれど、家具であれば自然素材で作れるのではないかな……。



体に優しい家具を提供したく、産直野菜のように生産者がわかる安心、安全な家具を提供出来ないかと思い、以前から付き合いのある木材会社の社長さんに相談したところ、今までの家具は最低でもF☆☆☆☆であること、此れからの家具はホルムアルデヒド放散ゼロ%の物で作らないとだめですよ……と意見が一致し、人に優しく顔が見える家具を作ることになりました。

国産にこだわり木材はみちのくの南部赤松、(貴婦人の様な白い木肌) 自然素材100%の自然塗料、天然接着剤に出会い安全な素材を確保することができました。



当社オリジナル家具は自社と木材会社さんと塗料メーカーさんの協力で、デザイン～製作販売まで一貫して行うことができました。厳しい管理のもと製作することで安心、安全な家具を末代まで使って頂きたく、小さいですが家具屋さんをオープンしました。

■家具事業部 ナモック

ホームページ

<http://pinus-nasu.com/>

TEL 36-7500



那須の地と共に歩む

塩原支部

株式会社 庫や
手塚 清

私ども庫やは、昭和59年の創業以来、那須の地と共に歩んできました。今年で25周年を迎え、社内では「第二創業」ということで社員みんなで新たな気持ちで業務に取り組んでおります。

私たちの主力商品である「御用邸チーズケーキ」も毎年毎年少しづつ改良を重ね、着実に育ててまいりました。おかげさまで販売数も毎年伸び、去年は製造工場も新設いたしました。

当社には難しい経営理念はありません。あるのは「行動こそ真実」という行動理念と「すべては笑顔のために」というスローガンのみです。庫やが目指すべきは、言葉で答えを出すのではなく、社員一人ひとりがお客様がどうすれば笑顔になるのか、常に考え、行動する姿勢。そしてこの姿勢から生みだされた商品やサービスが、お客様一人ひとりの笑顔を引き出し、お客様の幸せな時間に少しでも貢献することができたならば、それは、我々にとってもこの上ない幸せだと考えます。

そして那須という恵まれた場所で商いをさせていただいております。この那須に恩返しする意味でも、私たちの庫やは地道な継続性と革新性を兼ね備え、地元になくはないと思っていただける会社になっていくこと、皆様に喜んでいただけるお菓子を作り続けていくことだと考えております。



会 員 研 修 会

3月24日(水)開催。

第1部

大田原税務署日高裕章署長講話「IT化・国際化と税」

・プロジェクターを使い、税務行政を取り巻く環境の変化から話がはじまった。その後、適正・公正な税務行政の推進と国際協力について映像を見ながら詳しくお話しいただいた。最後に国際的租税回避行為を阻止した国際税務専門官の仕事に関するビデオを見て、巧みな抜け道を考える納税者とそれを見極め正す専門官の熾烈な戦いを知ることにより、正直な納税を心がけることが一番であることを知りました。



第2部

THCコンサルタンツ(株) 代表 石川英文氏
『金融円滑化法でどう変わる』?

中小企業の資金繰り対策

・具体的な資金繰りについての話であった。キャッシュフローの重要性、読み解く方法などについてや、融資の条件変更の良し悪し、事業計画書を作る事の意義など、自分の会社をより発展させる為に必要不可欠なこと等について事例を交えて説いた。印象に残った言葉は“いい会社とは、中長期的に本業で経営に必要なCFを獲得出来る企業”でした。

真剣に聞いていました

シロバナエンレイソウ
(ミヤマエンレイソウ)



イワカガミ

編 集 後 記

那須ロープウェイ山頂駅から南月山方面に向かいながら、宝探しの如く隅々まで目を凝らしてやっと見つけた花々です。

極寒の冬を経て、今、山は生命力にあふれ、芽吹き、木々は花をつけておりましたが、やっと咲きだしたこの花は可憐で愛らしく思わずシャッターを切っておりました。

下界では菅新政権が発足し新たな一歩を踏み出しておりますが、菅内閣がどんな花を咲かせていくのか、期待どおりの花か、失望の花か、種は蒔かれました……。安心・安全はもちろんの事、世界に対し誇りを持てる、信頼できる社会が構築されるよう願っております。

〈那須支部〉



山々を見渡す純和風の湯宿

日頃の喧騒と忘れられる隠れ家的宿。
山間の小高い場所で深山の景色も最高。

塩原温泉

湯宿

梅川荘



〒329-2924 栃木県那須塩原市中塩原2004

TEL. 0287-32-5115 FAX. 0287-32-3456

<http://www.umekawasou.com/>

